

ブルー基調に清潔感

佐藤渡辺、作業

着リニューアル

佐藤渡辺は7月から、夏用作業着をリニューアルした。コーポレートカラーであるブルーを基調としており、汚れが目立ちやすい部位には濃色を配して清潔感のあるデザインとした。吸水・速乾機能のある素材を採用することで汗をかいてもべた付かない着心



地を実現しており、シワにもなりにくいため普段の手入れも容易だ。

今回の作業着リニューアルは働き方改革推進に合わせた取り組みの一環。石井直孝社長は「2005年の合併当初から使ってきたユニフォームを今回一新した。これによって気持ちを新たにするとともに、今後入社してくる若手社員に向けたイメージアップにつなげたい」と語る。

現場の社員からは「『作業着』から『制服』になったという印象が強く、会社のイメージも大きく変わったと感じる」「周りの作業員からも『格好良く見える』と好意的な意見を貰っている」などの声が上がっている。

今後、冬用の作業着についてもリニューアルする予定で、今冬導入をめどに制作を進めている。

